

しなののうた

霞たつ納骨堂を見遣りつつ散る花のもと亡夫を偲ぶ

l.MI

杉田小百合

しなののうた

連翹のしだれ咲きたる遊歩道蝶遊べるを和して足留む

杉田小百合



しなののうた

連日に新型コロナ報じられ春は少し遠のくを覚ゆ



杉田小百合

しなののうた

懐かしきシャンゼリゼ映されてゴーストタウンの通り寂しむ

杉田小百合



しなののうた

図書館へ垣に連なり馬酔木咲き鬱とばしきて夢の膨らむ



杉田小百合